

国指定史跡

国指定名勝

大角氏庭園

旧和中散本舗

特別公開

東海道沿いにあり、
徳川家康公の腹痛を治癒した薬、
「和中散」で全国に知られるように。
また、「間の宿」として公家や大名の
小休み本陣としても栄えました。
現在、大角家住宅は国指定重要文化財、
庭園は国指定名勝に指定されています。

公開日

2022年 5月21(土)/22(日)/27(金)/28(土)/29(日)

開館時間 / 10時～16時(最終受付15時半)

入館料 / 大人(高校生以上)500円

小人(小・中生)200円

旧法界寺(地蔵院)

六地蔵の名の由来になった地蔵菩薩立像が安置されており、
平安時代後期の作で、国指定重要文化財となっています。
和中散より徒歩3分、入場無料でご覧いただけます。

たてば珈琲
屋台も出現!



共催：大角家・栗東市観光協会

協力：栗東市ボランティア観光ガイド協会

お問合せ 一般社団法人 栗東市観光協会事務局 滋賀県栗東市手原 3 丁目 1-30 (手原駅 2 階) TEL.077-551-0126

国指定史跡

旧和中散本舗

国指定名勝

大角氏庭園

特別公開

本元家梅木村元祖

わちうき

うち書看板外形

■旧和中散本舗とは

旧和中散本舗の所在する栗東市六地藏は古くは梅木村(うめのきむら)といい、東海道の草津宿と石部宿の中間にあって、古来より間の宿として栄えてきたところです。間の宿とは本宿と本宿とのあいだにあって、旅人を休憩させた村のことで、今から約400年前(1615~)、ここに大きな梅樹があり、その木陰で旅人に薬を売っていました。その薬を和中散といい江戸時代には同業者が5軒が増えて本家を是齋(ぜさい)と称しました。現在の建物は昭和29年3月に国指定重要文化財の指定を受けました。製薬場には木製動輪の直径4メートルにも及ぶ大きな車輪が残っています。



■大角氏庭園とは

本庭は和中散本舗の表書院奥庭となり、左右に他の書院を控えて中庭的存在となっています。全面積は約120坪(約400平方メートル)ほどあって、池泉観賞式の庭です。

出典:「日本庭園史大系」重森三玲 著



■梅木小休み本陣とは

梅木村は草津宿と石部宿の中間にあたるので、ここで公卿や諸大名たちが小休憩されるならわしとなり小休み本陣と称した。いつの頃からここが小休み本陣になったのか詳細は不明だが、承応元年(1652)から『御大名様方御入駕張』(いわゆる宿帳)が残されていることからして、少なくともその頃から小休み本陣であったことがわかります。小休み本陣の建物は、街道に沿って切妻造りの薬師門があり、袖塀13尺(約4メートル)がそれに付せられています。門を入ると切妻造りでひさし付きの式台玄関があり、千鳥破風となっていて素晴らしい欄間の彫刻を見ることができます。



【栗東市ボランティア観光ガイド】 特別公開期間中は、栗東の語り部が館内を無料でご案内いたします。

■アクセス



電車の場合 JR草津線手原駅下車徒歩25分、平日は「くりちゃんバス」、土日祝日は「こんぜめぐりちゃんバス」乗車「旧和中散本舗」バス停降りてすぐ

お車の場合 名神高速道路栗東ICより約5分

無料駐車場3箇所あり

- P-1 大角家住宅駐車場
- P-2 六地藏簡易郵便局となり臨時駐車場
- P-3 コミュニティセンター葉山東向かい梅ノ木広場駐車場

駐車場周辺拡大図



※歩道や道路への駐停車禁止



一般社団法人
栗東市観光協会
Ritto Tourism Association
〒520-3047
滋賀県栗東市手原 3 丁目 1-30 (手原駅 2 階)
TEL.077-551-0126